決 算 報 告 書

平成25事業年度

国立大学法人宫崎大学

平成25年度 決算報告書

国立大学法人宫崎大学

(単位:百万円)

	1			
区 分	予算額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	9, 786	9, 884	98	(注1)
施設整備費補助金	1,882	1, 891	9	(注2)
厚生労働省交付金	_	_	0	
補助金等収入	821	995	174	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	57	57	0	
自己収入				
授業料、入学料及び検定料収入	3, 185	3, 132	△ 53	
附属病院収入	15, 730	17,010	1, 280	(注4)
財産処分収入	156	697	541	(注5)
雑収入	377	523	146	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1, 254	1, 481	227	(注7)
引当金取崩	_	8	8	
長期借入金収入	-	_	0	
貸付回収金	-	_	0	
前中期目標期間繰越積立金取崩	_	_	0	
目的積立金取崩	984	530	△ 454	(注8)
計	34, 235	36, 213	1, 978	
支出				
業務費				(注9)
教育研究経費	12, 368	12, 483	115	
診療経費	16, 662	17, 353	691	
施設整備費	1, 939	1, 939	0	
補助金等	821	974	153	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1, 254	1, 277	23	
貸付金	_	_	0	
長期借入金償還金	1, 189	1, 212	23	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	_	_	0	
計	34, 235	35, 240	1, 005	
収入-支出	_	973	973	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成25年度特別運営費交付金(復興関連事業)の追加交付による増、退職手当債務残の減少による取崩額の減額により、予算額に比して決算額が98百万円増額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改修第Ⅲ期(臨床系)の設計業務に係る分が入金されており、 予算額に比して決算額が9百万円増額となっています。
- (注3)補助金等収入については、各種補助金の受入額の増加により、予算額に比して決算額が174百万円増額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、高額手術件数の増等に伴う増加、在院日数短縮による新入院患者、稼働率の増加、 外来科学療法増床等に伴う増により、予算額に比して決算額が1,280百万円増額となっています。
- (注5) 財産処分収入については、土地の売却価額が予定より高額になったことにより、予算額に比して決算額が 541百万円増額となっています。
- (注6)雑収入については、動物治療収入及び大学施設貸付収入の増加、科研費間接経費受入増等により、予算額に 比して決算額が146百万円増額となっています。

- (注7) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等及び寄附金の受入増により、予算額に比して決算額が227百万円増額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、年度途中での取崩計画の変更により、予算額に比して決算額が454百万円減額となっています。
- (注9)業務費のうち、教育研究経費は、(注8)に示した理由や、平成25年度特別運営費交付金(復興関連事業)の追加交付による支出額の増、土地売却収入の増額に伴う支出額の増等により、予算額に比して決算額が115百万円増額となっています。
 - 一方で、診療経費は、(注8)に示した理由や、患者の増に伴う医薬品・医療材料費等の増加、診療経費の経費率の高い診療の増加に伴う増加等により、予算額に比して決算額が691百万円増額となっています。
- (注10)補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が153百万円増額となっています。